

創業100年以上の8社 功績たたえる 帯広商工会議所 初の老舗事業所表彰



帯広商工会議所(※高橋勝坦会頭)は8日午後6時から北海道ホテルで、第1回の「老舗事業所表彰式」を開いた。十勝・帯広の商工業発展に長年尽力してきた小規模事業所に光を当てる試み。丸安森石材(森隆裕社長)など8社の功績をたたえた。

老舗事業所表彰制度は高橋会頭の発案で今年度創設し、会員歴10年以上、創立50年以上の小規模事業所が対象。議員の永年勤続、会員企業の従業員表彰はあるが、小規模事業所を表彰する制度は道内でも珍しい。

今回は創業100年以上の丸安森石材、キリヤ和楽器店(米澤武社長)、ヤマト木巧(大

和与志一社長)、大和家具店(大和英治社長)、坂本商事(坂本和昭社長)、久富時計店(久富一夫社長)、オフィス近藤(近藤光司社長)、ワインハウスほりた(堀田誠一社長)の8社が選ばれた。

表彰式は帯商議員総会後に開催、高橋会頭が盾と記念品を手渡した。同会頭は「100年以上もの間、帯広経済に寄与し他の企業に勇気を与えてきた」と述べた。

丸安森石材の森社長は「受賞はとても光栄で励みになる。これからも1年1年頑張りたい」と、意欲を新たにしていた。(大谷健人)